

■平成28年度 放射能対策事業予算概要 (当初要求分)

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
1	継続	放射能対策関連業務	<ul style="list-style-type: none"> 放射能対策アドバイザー報酬 アドバイス、相談業務 担当職員旅費 対策打ち合わせ、研修等 	総務部 放射能対策課
2	継続	地域除染活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域除染活動支援事業用消耗品 地域除染活動支援事業業務委託 	総務部 放射能対策課
3	継続	住宅除染業務	<ul style="list-style-type: none"> 住宅除染業務委託 追加申込棟数100棟 住宅表土除去業務 追加申込棟数 50棟 	総務部 放射能対策課
4	継続	事業所除染業務	<ul style="list-style-type: none"> 事業所除染業務委託 追加申込施設数100施設 	総務部 放射能対策課
5	新規	埋設箇所補修等業務	<ul style="list-style-type: none"> 除去土壌埋設箇所等補修業務 埋設箇所の沈下等の対応 30カ所 埋設土壌移設業務 既存の埋設保管土壌の移設の対応 20箇所 	総務部 放射能対策課
6	新規	除染データ管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 住宅除染データ管理システム保守 	総務部 放射能対策課
7	継続	公共施設放射線量測定業務	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設放射線量測定業務委託 対象254施設の空間放射線量を3ヶ月ごと(2施設は毎週)測定 	総務部 放射能対策課
8	継続	放射線測定機校正業務	<ul style="list-style-type: none"> 放射線測定機校正業務委託 対象7台 	総務部 放射能対策課

■平成28年度 放射能対策事業予算概要 (当初要求分)

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
9	継続	放射線量マップに係る測定業務	・市内317箇所の定期的な測定(4回/年)	生活環境部 環境対策課
10	継続	広報なすしおばら放射線量マップ印刷	・放射線量マップを広報なすしおばらに定期的に折込み(2回/年)	生活環境部 環境対策課
11	新規	貸出用放射線量測定器校正	・環境対策課所管の市民貸出用放射線量測定器の校正 ATOMTEX社製AT6130C 20台	生活環境部 環境対策課
12	継続	食品の放射性物質簡易検査事業	・食品の放射性物質簡易検査事業 市民から持ち込まれた食品の放射性物質簡易検査を実施 【実施場所・測定器配置台数】 本庁(1台)、西那須野支所(1台)、箒根出張所(1台)	生活環境部 生活課
13	継続	ホールボディカウンタ検査費用助成等事業	・ホールボディカウンタ検査に係る費用の一部助成 ・母乳及び尿の放射性物質検査に係る費用の一部助成	保健福祉部 健康増進課
14	継続	保育施設等給食食材放射能検査事業	・保育施設等給食食材放射能検査事業 市内の保育施設等(計43施設)において、検査機器(2台)を利用し、毎週給食食材の放射能検査(簡易検査)を実施。検査作業は、業務委託。民間施設(32施設)に対して、引き続き給食食材購入費への補助を行う。基準値を超えた場合は、別途、専門業者に委託し、精密検査を行う。 【内訳】 ・食材購入費(公立分) ・食材検査用消耗品 ・検査作業委託料 ・精密検査委託料 ・検査機器システム点検委託料 ・食材購入費補助金(民間分)	子ども未来部 保育課

■平成28年度 放射能対策事業予算概要 (当初要求分)

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
15	継続	東日本大震災農業生産対策交付金補助金 (放射性物質吸収抑制対策事業費補助金)	<ul style="list-style-type: none"> 農産物に係る放射性物質の吸収抑制対策として、ほ場にカリ肥料を施用 施用面積 水稻9276.9ha、大豆275.2ha、そば191.8ha 施用量 水稻 塩化カリ28kg/10a、大豆 硫酸カリ61kg/10a、 そば 塩化カリ28kg/10a ※いずれも平成27年度準拠 	産業観光部 農務畜産課
16	継続	学校給食丸ごと放射性物質検査業務委託	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食に含まれる放射性物質の検査業務委託 1食分の給食に含まれる放射性物質を1週間分まとめて測定 (3調理場と関谷小学校の合計4施設、各施設年39回予定) 検査費(委託料) 検体費(消耗品費) 参考： H24から文部科学省の「学校給食安心対策事業」の委託を受けた県が、本事業とほぼ同様のものを実施中。国の概算要求ではH28年度も実施の見込みがあるため、県ではH28年度も予算化を予定しているとのこと。市町立では金沢小学校がH27年度まで定点検査校として毎週検体を提供している。	教育部 教育総務課
17	継続	水道水放射線分析業務委託	水道水中の放射性物質を測定 浄水：6箇所×52回(毎週)＋8箇所×12回(毎月) 原水：6箇所×12回(毎週)	上下水道部 水道課

■平成28年度 指定廃棄物関連事業予算概要 (当初要求分)

No.	新規・継続 の別	事業名	事業内容	担当部課等
1	継続	放射性物質モニタリング業務	・放射性廃棄物モニタリング業務委託 那須塩原クリーンセンターの排ガス・焼却灰・溶融スラグ・溶融不適物及び最終処分場の排水・周辺地下水の毎月測定	生活環境部 環境対策課 那須塩原クリーンセンター
2	継続	特定廃棄物処分業務	・一般廃棄物最終処分場覆土材山砂購入 放射能特措法に則り特定廃棄物の埋立の際の覆土用山砂購入	生活環境部 環境対策課 那須塩原クリーンセンター
3	継続	指定廃棄物隔離一時保管施設 修繕工事 (稲わら・牧草・堆肥)	・隔離一時保管施設修繕工事 (過去に施行した箇所の修繕工事) 遮水シート等による遮へい措置	産業観光部 農務畜産課
4	継続	指定廃棄物一時保管施設修繕 工事に伴う設計・監理業務	・隔離一時保管施設修繕工事に伴う設計及び監理業務	産業観光部 農務畜産課
5	継続	指定廃棄物管理業務委託 (稲 わら・牧草・堆肥)	・指定廃棄物管理業務 指定廃棄物隔離一時保管施設：56か所 巡回 (年6回)、放射線量測定業務 (年3回)、草刈業務 (年3回)	産業観光部 農務畜産課
6	継続	浄水発生土放射能分析業務委 託	・浄水発生土に含まれる放射性物質を測定 (千本松浄水場、鳥野目浄水場そ れぞれ8回/年)	上下水道部 水道課
7	継続	浄水発生土処分業務委託	・千本松浄水場、鳥野目浄水場で発生する8,000Bg/Kg未満の放射性物質を含 む浄水発生土の処分を委託する。	上下水道部 水道課
8	継続	下水道放射能測定委託	・黒磯水処理センター1検体 (汚泥) : 毎月測定 ・黒磯水処理センター1検体 (放流水) : 年4回測定 ・塩原水処理センター1検体 (汚泥) : 毎月測定 ・塩原水処理センター1検体 (放流水) : 年4回測定	上下水道部 下水道課
9	継続	農業集落排水放射能測定委託	・南赤田浄化センター1検体 (汚泥) : 年4回測定 ・東部浄化センター1検体 (汚泥) : 年4回測定	上下水道部 下水道課